

令和3年5月25日

理事長挨拶・今年度の抱負

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで、令和3年度協会事業が始まりました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため例会やサークル活動等も大きな制約を受けました。マスク着用が必須のため口元を読み取りながら理解することが多い私たちには、健聴者との会話もコミュニケーションも上手く取れず多くのストレスが溜まりました。同障の会員同士との気兼ねない楽しい会話や、皆さんがお互いに過ごすことができる例会やサークルなどは本当に大切だと思います。本年も4月25日に3回目の緊急事態宣言が発令されました。4月例会もサークル活動なども中止となり本当に残念です。

5月23日（日）に定期総会が開催されました。緊急事態宣言発令のため会場のドーンセンターが閉館になったため、議長、議事録署名人2名、事務局長、理事長の5名のみ小路事務所に集まり、全会員参加の書面表決による定期総会を行うことになりました。令和2年度報告書・決算・令和3年度計画・予算書等の議案は会員52名全員賛成により、すべて可決されました。尚、役員は2年任期のため、今回の改選はありません。現在の理事12名と監事2名が令和3年度も引き続き協会運営と発展のため尽力しますのでどうぞ宜しくお願いします。

例会会場として主にドーンセンターを6か月前には予約していますが、ソーシャルディスタンスを保つため広い大会議室を借りています。今年もすでに「つばさと合同例会」を開催する10月まですべて予約済みです。11月は野外例会を予定しておりますが、今から行き先を考えるだけでも楽しくなります。そのためには皆さんに一日でも早くワクチン接種が進んでくれればよいと思っています。大阪市もいろいろな施設で高齢者から順次接種が始まっています。接種率がどんどん上がればコロナウイルス感染もますます抑えられていくのではないのでしょうか。

市協会ホームページの到着情報が常に更新されていますので大いに活用して頂きたいと思います。今年は担当の高田良雄理事に「市難協ホームページの見方、活用法」を例会で説明していただくプランを考えています。皆さまご期待ください。

本年も協会と共に皆さまと仲良く楽しく交流し、お互いの絆を深めながら進んでいきたいと願っています。どうぞよろしくお祈りします。